

2008 年度

科目名	対象学科・学年 教育教福2回生	担当者
総合演習Ⅱ		小田 浩伸
授業テーマ 「特別支援教育」と「障害の理解と支援の在り方」について学ぶ		
授業の概要と目標 私たちが目指すべき社会は、障害の有無にかかわらず、誰もが相互に人格と個性を尊重し支え合う「共生社会」である。その実現のためには、一人一人が鋭敏な人権感覚・人権意識を持つことと、障害について正しく理解することが不可欠である。これから特別支援教育分野で活動していくために必要な内容を取り上げて、グループや全体での討論・意見交換を行う。その際、討論の進め方、プレゼンテーションの仕方等についても学ぶ。		
評価方法 出席状況、発表レポート、討議への参加状況等により総合的に評価する。		
テキスト 随時プリントを配布する。	著者	出版社
参考書 必要に応じて適宜紹介する。	著者	出版社
授業スケジュール・内容		
1. オリエンテーション	自己紹介、総合演習の進め方等について	
2. 特別支援教育について	障害のある幼児児童生徒の教育について	
3. 演習・討論・発表（1）	「決める」という動詞キーワードから人権について考える	
4. 演習・討論・発表（2）	「遊ぶ」という動詞キーワードから人権について考える	
5. 演習・討論・発表（3）	「参加する」という動詞キーワードから人権について考える	
6. 特別支援学校の役割、教育内容	視聴覚教材から学ぶ	
7. 特別支援学級について	小学校における特別支援学級について	
8. 通常の学級における特別な支援	教室でできる支援・配慮について	
9. 課題レポートの発表（1）	各自（グループ）で調べたこと、考えたことを発表し、全体で討論する	
10. 課題レポートの発表（2）	各自（グループ）で調べたこと、考えたことを発表し、全体で討論する	
11. 「実践アクセス講義」（ゲスト・ティーチャー）	特別支援学級（養護学級）担当教員による講話及び質疑応答	
12. 障害のある子どもの指導の実例（1）	自閉症の子どもの指導事例を通して	
13. 障害のある子どもの指導の実例（2）	肢体不自由のある子どもの指導事例を通して	
14. 障害のある子どもの指導の実例（3）	LD・ADHD等の子どもの指導事例を通して	
15. 全体のまとめ		